

Global Network

グローバルネットワーク

IEC
International Exchange Center



国際交流センターからのメッセージ

近年、インターネットの発達などによる急激な国際化により、国際社会のみならず地域社会の中での大学の果たす役割が大きく変化しています。そのような中、大学は社会の国際化の先頭に立つ人材育成のため、そして大学自体も国際競争力を高めるために、既存の取組みや発想にとどまらず、明確な方針と目標を持ち、国際化に取り組むことが必要となります。本学では、留学生の受入や本学学生の派遣、海外の研究者との共同研究など国際化の推進に取り組んでいます。

名古屋市立大学国際交流センターでは、本学で学ぶ学生向けに、留学や国内での国際交流について学ぶ機会の提供を行っています。協定校を中心とした海外の大学への派遣留学プログラム・研修に加え、国際機関などへのインターンシッププログラムもあります。さらに、文部科学省による官民協働海外留学支援制度「トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム」への本学学生の参加に関するサポートも行っています。

また、本学で学ぶ留学生に対しても学生生活がより充実したものになるように、留学生宿舍の運営、企業寮の紹介、奨学金手続き、地域との交流、日本語学習のサポート等多岐にわたり、サポートをしています。その他留学生懇親会や、昼休みに留学生の現地の言葉で楽しく懇談するTalk Timeを通じて、日本人学生と留学生の交流も促進しております。

学生時代に世界に目を向け、多様な価値観を身につけることは、その後の人生のかけがえのない財産となるはずです。国際交流センターでは今後もさらに国際交流の輪が広がるように、サポートを充実させていく予定です。



国際交流センター長
横山 清子

目次

国際交流センターからのメッセージ／目次 2

名古屋市立大学 国際交流センターの紹介 3

留学に向けての準備 4

2019年度 留学説明会等スケジュール(予定) 5

名古屋市立大学 協定校留学・インターンシッププログラム・・ 6,7

名古屋市立大学 国際交流協定校一覧 8

留学・インターンシップ体験談 9,10,11

トビタテ! 留学JAPAN 12

留学費用について・学内の留学サポート 13,14

外国語の各種資格検定 15

留学生へのサポート 16

留学生の地域や学生との交流 17

2018年度 国際交流センター活動報告 18

名古屋市立大学 国際学会発表支援 19

名古屋市立大学 国際交流センターの紹介

滝子キャンパス3号館1階にある国際交流センターは海外の大学や研究機関との交流を推進するため、教員の海外派遣や外国人研究者の受け入れを行うほか、海外の大学との学術交流協定の締結を促進しています。また様々な期間・内容の留学プログラムを実施し、学生の海外派遣も積極的に行っています。

国際交流情報の発信

留学・奨学金情報や国際交流イベントの情報を内外の掲示板及び大学ウェブサイト(トップ>国際交流・留学)に掲載しています。また、国際交流を推進するために結成された本センター公式学生団体「NCU GO!」の交流イベントも発信しています。



留学相談

スタッフが協定校留学をはじめとする学生の海外留学の相談に応じています。国際交流センター主催で、毎年1回、留学フェアを開催しています。また、交換留学説明会や短期語学研修説明会を開催しています。



語学教材貸出・資料閲覧

英語教材のほか、中国語・フランス語・ドイツ語など第二外国語の教材も幅広く揃えており、貸し出しをしています。その他、週1回発行の英字新聞 The Japan Times Alphaも閲覧できます。



外国語 Talk Time

昼休みに交換留学生による「Talk Time」を実施しています。センターでは中国語、ドイツ語、韓国語トークタイムを実施しています。



留学生交流

留学生と日本人学生が交流する機会として、留学生懇親会や留学生ウェルカムパーティ、日本文化体験等のイベントを行っています。



留学に向けての準備

留学について興味があれば、1年生の時から説明会へ参加したり、国際交流センターへ情報収集や相談に来てください。語学学習も早めに始めて留学に備えましょう。留学をしたい・留学後にこうなりたいという夢があるのであれば、実行に移しましょう。

留学のステップ図

〈留学前〉

✈ 01

PURPOSE

留学の目的を決める

✈ 02

INFORMATION

留学情報の収集
(説明会・留学相談等)

✈ 03

CHOICE

参加プログラムの選択、
学部等事務室での単位・
留学中の在籍身分の相談

✈ 04

APPLY

参加プログラムへの
応募

✈ 05

SELECTION

選考・面談

✈ 06

DECISION

留学先の決定

✈ 07

PREPARATION

学部等事務室への
渡航届出、渡航準備
(パスポート・ビザ
航空券・宿泊先の手配・
海外留学保険の加入)

✈ 08

DEPARTURE

出発

START
YOUR
STUDY!

〈留学後〉

AFTER
YOUR
STUDY!

✈ 01

REVIEW

帰国後に成果を振り返る

✈ 02

CAREER

就職や進路へ活かす

✈ 03

PASS ON

帰国報告会などで、
後輩へ体験や成果
を発表する

留学時の単位について

留学前に各所属の国際交流担当の教員や指導教員、各学部事務室の教務担当窓口でよく相談するようにしてください。

在学留学

大学間・学部間協定に基づく留学で修得した授業科目の単位は、所定の基準による審査のうえ、本学の授業科目の単位として認定が可能です。ただし、認定基準は学部・研究科によって異なります。また、どのような授業科目を履修してもすべて認定されるということではありません。

休学留学

一部のプログラムでは例外的に留学期間中の休学が認められる場合があります。学期の全期間をとおして休学が認められた場合は、その学期にかかる本学授業料を納付する必要はありませんが、留学先で修得した単位は認定されません。

私費留学

留学期間中の在学状態(在学／休学)に関わらず、留学先で修得した単位は認定されません。

2019年度 留学説明会等スケジュール (予定)

※国際交流センターでは、留学説明会の実施や告知を行っています。説明会の日時や場所につきましては、国際交流センター掲示板や大学ホームページ内「国際交流・留学」ページ、学務情報システムなどでお知らせしますので、随時最新情報を確認してください。

	日程	実施内容	対象	応募締切	派遣期間	備考
前期	4月上旬	2019年度クイーンズ大学BISC (国際学習センター) 派遣留学説明会	経済学部・人文社会学部2～4年生 ※留学時には1年以上本学に在籍 していること	夏学期:5月中旬 秋学期:6月下旬	夏学期:6月中旬～7月中旬 秋学期:9月初旬～12月中旬	
	4月上旬	2019年度/パリ第13大学交換留学 募集開始	人文社会学部2年生以上 及び人間文化研究科	4月下旬	2019年9月～2020年8月(1年間)	
	4月中旬	2019年度ルートヴィクスハーフェン 経済大学サマースクール研修説明会	全学部	4月下旬	2019年8月上旬～8月下旬(3週間程度)	
	4月中旬	2019年度ニューサウスウェールズ 大学付属語学学校(UNSWIL) 短期研修(夏期)説明会	全学部	6月中旬	2019年8月上旬～9月上旬(5週間程度) 予定	
	4月中旬	2019年度ニューサウスウェールズ 大学(UNSW)交換留学説明会	経済学部・人文社会学部2年生以上 及び経済学研究科	6月下旬	2020年2月下旬～11月(9ヶ月)	
	4月中旬 ～下旬	2019年度南カリフォルニア大学 (USC)臨床薬学研修説明会	薬学部5年生以上及び薬学研究科	研修説明会時 に提示	7月下旬～8月上旬(2週間)	
	4月中旬 ～5月中旬	2019年度パレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラム	経済学部・人文社会学部 及び経済学研究科・人間文化研究科	説明会時に提示	2020年2月～8月(約6ヶ月)	全国で選考
	6月上旬	2019年度バックネル大学 日本語ティーチング・アシスタント (TA)奨学生制度説明会	人文社会学部国際文化学科	10月下旬	2019年8月中旬～2020年5月中旬 (9ヶ月)	
	7月上旬	名市大生のための留学フェア	全学部・全研究科			場所:生協食堂(予定)
	7月下旬	トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム 第11期生 募集開始	全学部・全研究科	9月下旬		
後期	未定	2019年度国連食糧農業機関(FAO) インターンシップ説明会	全学部・全研究科 (大学4年以上が望ましい)		派遣期間は3ヶ月～ 派遣時期は派遣部署による(9月以降)	
	10月	2021年度ニューサウスウェールズ 大学(UNSW)選択制臨床実習募集	医学部4年生(派遣時は5～6年生)	選考時期:1～2月	2020年12月上旬～2021年9月下旬 (4週間) 予定	選考方法:書類審査、面接 ※詳細が決まりましたら、掲示で お知らせします。
	10月上旬 ～中旬	2020年度パレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラム	経済学部・人文社会学部 及び経済学研究科・人間文化研究科	説明会時に提示	2020年8月～2021年1月(6ヶ月)	全国で選考
	10月中旬	2019年度中国短期語学研修 説明会	全学部・全研究科	6月上旬	2020年3月上旬～中旬(2週間)	担当教員による実施
	10月中旬	2019年度交換留学募集開始	全学部・全研究科	10月中旬	2019年2月または4月 (半年もしくは1年間)	掲示・WEB・学務情報等による案内
	10月中旬	2020年度/パリ第13大学交換留学 説明会	人文社会学部2年生以上 及び人間文化研究科		2020年9月～2021年8月(1年間)	
	10月中旬	2019年度フランス語短期語学研修 説明会	全学部	10月下旬	2020年2月～(3週間)	
	11月	2019年度ニューサウスウェールズ 大学付属語学学校(UNSWIL) 短期研修(春期)説明会	全学部	12月上旬	2020年2月～(5週間)	
	12月～1月	トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム 第12期生 募集開始	全学部・全研究科	2月頃		
	2月中旬	2020年度交換留学プログラム 説明会・募集開始 (全学募集のプログラム)	全学部・全研究科	3月下旬～ 4月中旬 (秋派遣 応募期間)	秋派遣:2020年8月または9月出発 春派遣:2021年2月または3月出発 (半年もしくは1年間)	

名古屋市立大学 協定校留学・インターンシッププログラム

全学募集のプログラム

詳しくはP13を
チェック!

	プログラム名	国名・地域名	派遣期間	派遣人数	応募要件等	備考	奨学金
交換留学	ハルリム大学 交換留学	韓国	半年 もしくは1年間	2名	現地の学生と共に受講するのに 十分な韓国語能力・英語能力を 有すること	単位認定は 所属する学部・ 研究科の定める 手続きに従う	○
	南ソウル大学 交換留学	韓国	半年 もしくは1年間	3名	現地の学生と共に受講するの に十分な韓国語能力を有すること	単位認定は 所属する学部・ 研究科の定める 手続きに従う	○
	忠南大学 交換留学	韓国	半年 もしくは1年間	4名	現地の学生と共に受講するの に十分な韓国語能力・英語能力を 有すること	単位認定は 所属する学部・ 研究科の定める 手続きに従う	○
	中央民族大学 交換留学	中国	半年 もしくは1年間	3名	一定以上の中国語能力を 有すること	単位認定は 所属する学部・ 研究科の定める 手続きに従う	○
	文藻外語大学 交換留学	台湾	半年 もしくは1年間	3名	一定以上の中国語能力を 有すること	単位認定は 所属する学部・ 研究科の定める 手続きに従う	○
	ルートヴィクスハーフェン 経済大学 交換留学	ドイツ	半年 もしくは1年間	3名	現地で生活するのに十分な 英語能力を有すること	単位認定は 所属する学部・ 研究科の定める 手続きに従う	○
	貿易大学 交換留学	ベトナム	半年 もしくは1年間	3名	現地の学生と共に受講するの に十分なベトナム語能力・英語能力 を有すること	単位認定は 所属する学部・ 研究科の定める 手続きに従う	○
	プリンスオブ ソングラー大学 交換留学	タイ	半年 もしくは1年間	4名	現地の学生と共に受講するの に十分なタイ語・英語能力を 有すること	単位認定は 所属する学部・ 研究科の定める 手続きに従う	○
短期研修・実習	ニューサウスウェールズ 大学付属語学学校 (UNSWIL)短期研修	オーストラリア	5週間 夏期:8月上旬～ 春期:2月上旬～	制限なし	学部生に限る	人文社会学部 以外は単位 認定なし	×
	ルートヴィクス ハーフェン経済大学 サマースクール研修	ドイツ	3週間(8月)	10名程度 ただし先方 の選考あり	学部生に限る ある程度の英語能力を有する 学生	単位認定なし	○
	中国短期語学研修	台湾	2週間 (9月または 3月上旬～中旬)	5名～10名 程度	原則として、 中国語を履修していること、 または、履修した経験があること	原則として 単位認定有 隔年で実施	×
	フランス語短期研修	フランス	3週間(2月)	最大20名 程度	原則として、 フランス語を履修していること、 または、履修した経験があること	原則として 単位認定有 隔年で実施	×
	ミシガン州立大学 短期研修	アメリカ	4週間 (8月中旬 ～9月中旬)	20名程度	ある程度の英語能力を有する 学生	単位認定は 所属する学部・ 研究科の定める 手続きに従う	○
インターンシップ	国連食糧農業機関 (FAO) インターンシップ	全世界の FAOオフィス	3ヶ月～	若干名	国際機関で業務を遂行するに 十分な英語コミュニケーション・ 調整能力を有する者。 TOEIC850点以上相当を有する者。	学部4年生 以上が望ましい。 単位認定なし	○

各学部・各研究科募集のプログラム

	派遣対象学部・学科	国名・地域名	プログラム名	派遣期間	派遣人数	応募要件等	備考	奨学金
交換留学	経済学部・人文社会学部 (2年生以上) 経済学研究科 人間文化研究科	オーストラリア	ニューサウス ウェールズ大学 (UNSW) 交換留学	9ヶ月間 (2月下旬～11月)	2名	TOEFL iBT90、または IELTS6.5を有する者。	原則として 単位認定有	○
	人文社会学部(2年生以上) 人間文化研究科	フランス	パリ第13大学 交換留学	1年間 (9月～翌年8月)	1～2名	応募時にフランス語学力テスト (TCF)の得点が300点以上であること、 または最近2年以内に受験したDEL FでB1以上であることを提示できる者	原則として 単位認定有	○
	芸術工学部・ 芸術工学研究科	イタリア	トリノ工科大学 交換留学	半年もしくは1年間 (現地大学の春学期 もしくは秋学期)	5名程度	現地の学生と共に受講するの に十分な英語能力を有する者	原則として 単位認定有	○
派遣留学	経済学部・人文社会学部 (2～4年生)	イギリス	クイーンズ BISC (国際学習センター) 派遣留学	夏学期: 6月中旬～7月中旬 秋学期: 9月上旬～12月中旬	10名程度	TOEFL iBT80、IELTS6.5、 TOEIC700点を有する者	原則として 単位認定有	×
	人文社会学部 国際文化学科 2年生以上	アメリカ	バックネル大学日本語 ティーチング・アシスタント (TA)奨学生制度	9ヶ月間 (8月上旬・下旬 ～翌年5月中旬)	1～2名	TOEFL iBT100以上が望ましい	単位認定なし	×
短期研修・実習	医学部4年生 (派遣時は5～6年生)	オーストラリア	ニューサウスウェールズ 大学 (UNSW) 選択制臨床実習	4週間 (12月上旬 ～翌年9月下旬)	4名	書類審査、面接にて選考	医学部6年生の 臨床実習・学外病院 (選択制)の選択 4週間と同等のもの と認める。	○
	薬学部5年生以上・ 薬学研究科	アメリカ	南カリフォルニア大学 (USC) 臨床薬学研修	2週間 (7月下旬 ～8月上旬)	5～10名	応募者多数の場合は、 TOEIC等の成績により選考します。	原則として 単位認定有	○
	看護学部3・4年生	韓国	ハルリム大学短期 看護研修	1週間(9前半)	4名	海外での看護、教育、 医療事情を学ぶ意欲があること	隔年で実施	○
インターンシップ	経済学部・人文社会学部 経済学研究科・ 人間文化研究科	アメリカ	パレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラム	約6ヶ月間 (8月～翌年1月) (2月～8月)	選考に よる	・プログラム開始時において 第1学年の課程を終えていること ・TOEIC600点以上またはその他のテス トで相応のテストスコアを有する者	全国で選考 単位認定は所属する 学部・研究科の 定める手続きに従う	×

留学のタイプ

交換留学	派遣留学	短期研修・実習	インターンシップ
本学と協定締結校の双方 が相互に学生を交換し合う 制度です。留学先大学での 学費が免除される上、各学 部・研究科の単位認定基準 に基づき、留学先大学で修 得した単位が本学で修得し た単位として認定されます。	本学から協定締結校に学 生を派遣する制度です。派 遣学生は、学内選考により 決定します。 プログラムにより、派遣期 間、学費免除の有無、応募 資格等が異なります。	2週間～1ヶ月程度現地で 外国語を集中的に勉強す る語学研修や、病院臨床実 習などがあります。短期間 なので事前にしっかりと準 備をしておく満足度のいく 結果が得られるでしょう。	本学には国連機関やディ ズニーワールドで働くプロ グラムがあります。海外で の就労経験を積むことで、 留学とはまた違った国際 感覚を身に着けることが 出来ます。

「NCU名古屋国際PR特派員」について

名古屋観光コンベンションビューローから認定を受けた学生が海外留学先で名古屋の魅力PRを行います。交換留学する学生は原則全員登録となります。

名古屋市立大学

国際交流協定校一覧

大学間交流協定 43大学

学部間交流協定 13大学

2019年1月末現在		
大学間・学部間交流協定		
オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学	University of New South Wales
	ボンド大学	Bond University [医学研究科・医学部]
アメリカ	南カリフォルニア大学	The University of Southern California
	ウィチタ州立大学	Wichita State University
	メリーランド芸術大学	Maryland Institute College of Art (MICA) [芸術工学部]
	ミシガン大学	University of Michigan [薬学部]
	ミシガン州立大学	Michigan State University
カナダ	ウェスタン大学	University of Western Ontario
イタリア	トリノ工科大学	Politecnico di Torino
	パドヴァ大学	Università degli Studi di Padova
フランス	パリ第13大学	University of Paris 13
	サンティエティエンヌ大学アート・デザイン学校	Saint-Étienne Higher School of Art and Design (ESADSE)
	モンペリエ・ポール・ヴァレリー大学	Université Paul-Valéry Montpellier 3
	ランス・シャンパーニュ・アルデンヌ大学	University of Reims Champagne-Ardenne
ドイツ	ライプツィヒ応用科学大学	Leipzig University of Applied Sciences
	ルートヴィクスハーフェン経済大学	Ludwigshafen University of Applied Sciences
	ハレ・ヴィッテンベルク・マルティン・ルター大学	Martin-Luther-University-Halle Wittenberg [人文社会学部]
ハンガリー	ペーチ大学	University of Pécs
スペイン	マドリッド工科大学	Universidad Politécnica de Madrid
	バレンシア大学	University of Valencia
イギリス	ノッティンガム大学	University of Nottingham [芸術工学部]
中国	南京医科大学	Nanjing Medical University
	瀋陽医学院	Shenyang Medical College
	中央民族大学	Minzu University of China
	瀋陽薬科大学	Shenyang Pharmaceutical University
	黒竜江中医薬大学	Heilongjiang University of Chinese Medicine
	常州大学	Changzhou University
	天津中医薬大学	Tianjin University of Traditional Chinese Medicine
	中国社会科学院日本研究所	Institute of Japanese Studies, Chinese Academy of Social Sciences [経済学部]
台湾	中国薬科大学	China Pharmaceutical University
	文藻外語大学	Wenzao Ursuline University of Languages
	台北医学大学	Taipei Medical University
香港	香港浸会大学	Hong Kong Baptist University [薬学部]
	香港大学	University of Hong Kong [薬学部]
韓国	ハルリム大学	Hallym University
	南ソウル大学	Namseoul University
	忠南大学	Chungnam National University
	檀国大学	Dankook University [芸術工学部]
	梨花女子大学薬学大学	Ewha Womans University [薬学部]
	韓国中央大学校・工科大学	College of Engineering, Chung-Ang University [芸術工学部]
	漢陽大学	Han Yang University [医学部]
フィリピン	サント・トーマス大学	University of Santo Tomas
タイ	タマサート大学	Thammasat University
	プリンスオブノンクラーク大学	Prince of Songkla University
	タマサート大学・チュラボン国際医学部	Thammasat University, Chulabhorn International College of Medicine [医学部]
スリランカ	コロンボ大学	University of Colombo
マレーシア	マレーシア国民大学	National University of Malaysia
	マネージメント科学大学	Management and Science University
ベトナム	ベトナム国立大学ホーチミン校	University of Science-Vietnam National University-Ho Chi Minh City
	貿易大学	Foreign Trade University
モンゴル	国立モンゴル医科大学	Mongolian National University of Medical Sciences
アラブ首長国連邦	シャルジャ大学	University of Sharjah
トルコ	ハジェテペ大学	Hacettepe University
インドネシア	ハサヌディン大学	Universitas Hasanuddin
東ティモール	パーツ大学	Universidade de Paz

スタディーアブロードプログラム		
アメリカ	バックネル大学	Bucknell University
イギリス	クイーンズ大学BISC (国際学習センター)	Queen's University (The Bader International Study Centre)

インターンシッププログラム		
全世界のFAOオフィス	国連食糧農業機関 (FAO)	Food and Agriculture Organization of the United Nations
アメリカ	バレンシア (ディズニー) 国際カレッジプログラム	Valencia College

留学・インターンシップ体験談

交換留学

台湾

文藻外語大学

文藻にはバディ制度があって、私には日本語学科の男女2人がついてくれました。台湾に行った初日も迎えにきてくれ、履修の相談に乗ってくれたり、遊びに連れて行ってくれたりしました。そして久しぶりに会うと、進歩したね! と褒めてくれ、自分の進歩を確認することができ、本当に嬉しかったです。

私は元々中国語では自己紹介ができるくらいでしたが、最終的には三日間丸々中国語だけで台湾の友達と旅行することができるようになりました。みんな親切で、分からない単語も簡単な中国語で教えてくれるので、新しい単語を覚えることができ、充実した日々を送ることができました。

また、外国人のための中国語の授業があり、フランスやモンゴル、ベトナムの友達と仲良くなり、台湾人の先生も面白く、楽しく勉強できました。

文藻の近くにはたくさんお店があり、バス停も貸し出し自転車も近くにあるので、便利です。

たくさんの人に助けて頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。とてもいい経験になりました。



経済学部・マネジメントシステム学科

村上 実野

派遣期間：2018年2月～7月 (6ヶ月)



経済学部・マネジメントシステム学科

成瀬 貴文

派遣期間：2018年9月～2019年2月 (6ヶ月間)

交換留学

ドイツ

ルートヴィクスハーフェン経済大学

僕はルートヴィクスハーフェン経済大学で半年間ですが勉強だけでなく旅行、様々な事に取り組めてよかったと思っています。実際にもうすぐにもっとこっちにいてもう少し勉強をしたいと思えますし、日々も充実しています。今は大学では経営系のことを主に学んでいます。もちろんドイツ語もやっていますが第二外国語が中国語の僕はなかなか発音であったり文法に苦戦しています。こっちの大学で本当に驚いた事は留学生はもちろん、どのドイツの学生に話しかけても基本必ず英語が話すことができたことです。しかし、正直、僕は以前に行った人に比べて英語のレベルがだいぶ低い状態で行ったので授業もコミュニケーションも本当になれるまで大変ですがその分、刺激もたくさん受けています。また、バディーと呼ばれる僕たち留学生の手助けをしてくれる学生であったり、他の留学生が色々助けてくれてなんとかやっています。大学自体は名市大よりも小さいですが本当に少人数の授業で留学生向けのイベントも多く、すぐにみんなと仲良くなれるのでいいと思います。ドイツは本当に学生には学習環境も地理的にもお財布にもほんとにいい場所なので本当にこれで貴重な経験ができたと思うています。

交換留学

韓国

ハルリム大学

こんにちは。現在、韓国の江原道にあるハルリム大学に留学中の岩山実希です。

私は中学生の頃から韓国ドラマが好きで韓国への関心はありましたが、韓国語をまともに勉強したこともなく韓国に来たのも今回が初めてでした。最初はハングルを読むことが精一杯ぐらいのレベルで、初めてのことだらけの生活に困ることも多かったのですが、新しく出会った友人や先生方はいつも近くにいて困った時には助けてくれました。

平日には同じ寮のみんなとごはんを食べて、週末には少し遠くへ出かけることもあり、一緒に過ごす友人たちのおかげで色々な経験ができ毎日が充実しています。

ここに書ききれないくらいの思い出を作ることができて、この交換留学に参加して本当によかったと思っています。

残りの生活も楽しんで悔いのないように帰国したいです。



人文社会学部・国際文化学科

岩山 実希

派遣期間：2018年3月～2019年2月 (1年間)

派遣留学 × イギリス | クイーンズ大学BISC

私は英語でもっと勉強をしたい、という思いからBISCへの留学を決めました。実際にBISCで過ごしてみて、勉強も遊びも本当に充実した4ヶ月だったなと思います。

授業は5つ選べて、週2回の授業を受けることができ、授業数が少ない分それぞれの授業内容を深く学ぶことができました。私は映画のクラスを2つとPopular Music、British Studies、Mafiaの授業を選択しましたが、ほとんどの授業が少人数制で集中して取り組むことができました。各授業のエッセイや課題は大変でしたがその分、英語力の向上に繋がりました。

BISCにいた間は寮で生活をしていました。友達がすぐ側に住んでいるというのがとても楽しくて、課題の相談をしたり、映画を見たり、週末にミニバスで大学の外に出かけたりして毎日がとても楽しかったです。

英語を通じて多国籍の友達と仲良くなり、授業を受けることができたのは一生の経験になりました。BISC 留学は海外の大学生活を経験して、異文化にふれられる最高のプログラムだと思います！



人文社会学部・国際文化学科

東原 絵梨奈

派遣期間：2018年9月～12月（4ヶ月間）



派遣留学 × アメリカ | バックネル大学 日本語ティーチングアシスタント (TA) 奨学生制度

私はアメリカのバックネル大学で日本語のティーチングアシスタント (TA) として働いています。TAの主な仕事は、会話練習の授業、成績評価、オフィスアワーです。TAの仕事は大変で毎日疲れ切って帰宅しますが、その分やりがいがあり楽しい日々を送っています。TAの仕事時間以外では、一学生として自分の興味のある分野 (秋学期はフランス語) の授業を受けています。

生活面では、他の言語のTAたちとアパートをシェアして暮らしています。TAたちとは教える上での悩みを共有することも多く、彼らはかけがえのない存在です。また、長期休み中には、アメリカ国内外の様々なところを旅行することができます。

普段の授業や大学内のイベントで、アメリカ人の学生や留学生と交流すると一気に自分の世界が広がります。その中で、文化の違いを楽しみながら9ヶ月間生活することは、日本ではなかなか経験できないものになると思います。ぜひ、楽しんでください。

人文社会学部・国際文化学科

大野 愛希

派遣期間：2018年8月～2019年5月（9ヶ月間）

短期研修実習 × オーストラリア | ニューサウスウェールズ大学 付属語学学校 短期研修

私は学生のうちに留学して、英語を話す力を伸ばしたいとずっと思っていたので、2年生の夏に留学プログラムに参加することを決めました。

語学学校には、色々な国から留学している人たちがたくさんいました。英語でその国の文化について話したり、その国の言葉を教えてもらったりして、ただ英語を学ぶだけでなく、異なる文化をたくさん知ることができました。授業では先生の話聞くだけでなく生徒たちが積極的に発言していて、日本での授業との違いに最初は驚きましたが、教室は毎日笑いにあふれていて、楽しく勉強することができました。

ホームステイも初めは緊張していたけど、ホストファミリーはあたたかく迎え入れてくれ、同年代のホストシスターには教科書では学べないカジュアルな英語を教えてくださいました。日本で英語を学んでいるだけでは、知ることのできないことがたくさんあり、留学して本当によかったと思いました。



芸術工学部・情報環境デザイン学科

今井 里奈

派遣期間：2018年8月～9月（4週間）

短期研修実習 × ドイツ | ルートヴィクスハーフェン経済大学 サマースクール研修

大学で本格的な留学に挑戦したいと考えていた私ですが、留学の経験がなかったので、まずはハードルの低そうなこのプログラムに参加しました。向こうも夏でしたがカラッとした爽やかな気候で、食事も美味しいものばかりでしたし交通網や小売店も充実していました。

講義は全て高校レベルの英語で行われ、ドイツ語とドイツの社会や経済についての2コマが基本でした。そして最も魅力的だったのが、実地研修です。週に2日ほどあり、ドイツ（1度はフランスにも行きました）の様々な都市を訪れてその土地の産業などについての講義を聴きました。自由散策の時間も多くとってあり、授業のない土日と合わせて10都市くらい観光できました！ そのたびに現地の人や観光客らしき人が気軽に話し相手になってくださるので、英会話に少し自信ができました。ただたまにレストランなどで英語が通じないところがあるので、少しでもドイツ語を勉強して行くといいと思います。

生活費は470ユーロほどで済みました。



人文社会学部・現代社会学科

山本 真衣

派遣期間：2018年8月（3週間）



薬学部・薬学科

日高 隼也

派遣期間：2018年8月（2週間）

短期研修実習 × アメリカ | 南カリフォルニア大学 臨床薬学研修

今回私は南カリフォルニア大学において約2週間の臨床薬学研修に参加させて頂きました。主な研修内容としては、SOAPの記載方法、精神疾患に関する薬物療法と医薬品、服薬指導の方法、症例を用いた適切な医薬品の選択及びそれに関する討論などがありました。

実際にアメリカで学ぶことで、日米の臨床薬学の学習内容やシステムの違いを実感し、深く感銘を受けました。しかしそれだけではなく、何より英語の重要性、話すことの楽しさにも改めて気づくことが出来ました。中国や韓国から来た学生達と英語で話すことでお互いの国の言語を知らなくてもコミュニケーションが取れることに感動した反面、自分の思っていることをうまく伝えられなかったり、講義などを度々聞き取れなかったりと自分の未熟さにも気付くことができました。

これを機会にこれからはもっと積極的に外国人と英語で交流し、英語の勉強にも力を入れていきたいとより強く思うようになりました。

インターンシップ × アメリカ | バレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラム

このプログラムでは、約半年間フロリダのWDW(ウォルトディズニーワールド)でキャストとしてインターンシップをしながら、現地大学で計4つの講義からホスピタリティやリーダーシップを学びます。僕はクイックフードサービスとアトラクションで働きました。常に英語で会話をするので、ハードでしたが、その分達成感がありました。

また受講する4つの講義のうち1つは選択科目で、僕はリーダーシップについての授業をとりました。ディスカッションやプレゼンテーションを外国の学生と一緒に言い、積極的な海外の学生の姿勢に刺激を受けました。

このプログラムは、英語を学ぶのではなく、英語で生活をします。ゲストや他のキャストから、リアルな英語、リアルなアメリカを肌で感じることができます。世界中から集まる学生との寮生活も醍醐味で、文化の違いを日常生活から感じることができます。期間中苦しい時期は必ずありますが、WDWを存分に楽しめまし、インターンシップ生だけのためのイベントもあるなど、書ききれないほど楽しいことがたくさんあります。これを書いていたらい思い出があふれてくるほどです。ぜひこのプログラムに参加して体験してほしいです。



人文社会学部・国際文化学科

川上 弦

派遣期間：2018年2月～8月（6ヶ月）

官民協働海外留学支援制度「トビタテ! 留学JAPAN」日本代表プログラム

奨学金返済不要、選べる留学期間、年間約1000名採用
ユニークな仲間や支援企業と交流できる、自由な留学計画を実現できる

このプログラムは、文部科学省による留学促進キャンペーンのひとつで、意欲と能力のある全ての学生を支援するために創られた海外留学支援制度です。約150社の支援企業・団体によるサポートをはじめとし、産官学が一体となって「オールジャパン」で、世界で活躍できる人材を育成するプログラムです。

プログラムの特徴

◆支援企業・団体からの寄附による**返金不要の留学奨学金を給付**
(支援内容)

- 奨学金:月額6～16万円(留学先地域により異なる)
- 渡航費:15～25万円(留学先地域により異なる)
- 授業料:1年以内の留学は上限30万円、1年を越える留学は上限60万円の実費

◆留学期間:28日以上2年以内(3ヶ月以上推奨)で自由に計画可能

◆学生が自ら組み立てた、単位修得を前提としたアカデミックな留学だけでなく、インターンシップ・ボランティアなどの実践活動を含む多様な留学計画を支援



募集について

募集回数:年2回

募集時期:例年7月頃～9月頃、12月頃～2月頃

申請書類提出期限:学内掲示板等に記載されている**学内の提出期限**を必ず確認し、期限内に学生課国際交流係へ提出してください。

募集説明会:学内での説明会も募集時期にあわせて実施します。
※詳細は、名古屋市立大学ホームページの関連ページと下記リンクをご覧ください。

([名古屋市立大学ホームページの関連ページ](#))

名古屋市立大学トップ > 国際交流・留学 > 在学生の方へ > 奨学金(海外留学関係)

([トビタテ! 留学JAPAN! ホームページ](#)) <http://www.tobitate.mext.go.jp/>

トビタテ! 留学JAPAN 学生体験談

薬学部・薬学科 小林 里帆

派遣先: ドイツ 派遣期間: 2018年5月～7月、9月～10月(計5ヶ月間)

今回トビタテ8期 未来テクノロジー生としてドイツフランクフルト Max planck Institute for brain researchで5ヶ月間の研究留学に行ってまいりました。

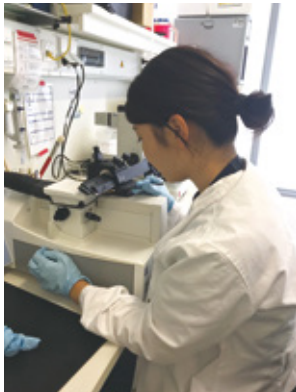
留学先では「爬虫類を用いた睡眠覚醒操作」というテーマで研修活動をしました。新たな技術習得だけでなく、限られた時間で最大限のパフォーマンスをし「休むときはしっかり休む」といったドイツの効率の良い働き方は日本とは異なり、わたしの価値観を根本から変える経験となりました。

また世界トップレベルの研究者達と日々のディスカッションのなかで、研究をするに至って必要となる姿勢について見つめ直す良い機会となりました。

私たち学生が自主的な目的で留学を考えたときに、その費用を負担してくれる奨学金のプログラムは今までありませんでした。また、理系の学生は授業カリキュラムの中に実習が組み込まれているため、留学可能期間も短く、在学中での留学を目指す人は多くないと思います。

しかしトビタテ留学JAPANでは、28日以上の短期留学から2年といった長期留学まで、またその内容は完全に自分で計画する事ができます。

今回の留学をするにあたって、計画時から壮行会や研修会など、留学外のことでもかけがえのない経験をする事が出来ました。



留学費用について

※プログラム代などの変動などもあるため、上記金額はあくまでも参考例です。また航空運賃等も季節により異なるため、変動いたします。

例1

ルートヴィクスハーフェン経済大学 交換留学(期間:1年)

◆ 渡航費:15万円 ◆ 保険代:20万円(保険加入がビザ取得の条件となっているため)

◆ 生活費:40～60万円(生活スタイルにより異なります) ◆ 学生寮:40～50万円(学生寮やルームシェア等)

例2

ルートヴィクスハーフェン経済大学 サマースクール研修(期間:3週間)

◆ プログラム料金(寮費・授業料・その他参加費等):20万円 ◆ 渡航費:20万円

◆ 諸雑費(海外旅行保険等):5万円

例3

ニューサウスウェールズ大学付属語学学校 短期研修(期間:5週間)

◆ プログラム費用(旅行会社への支払い):65万円 ※授業料・ホームステイ代・渡航費含む

◆ 諸雑費(海外旅行保険等)

留学に関心のある方は、ぜひ交換留学プログラム説明会や名市大生のための留学フェアにご参加ください。
実際に留学した学生の話を直接聞くことができるので、とても参考になると思います。

日本スタディ・アブロード・ファンデーション(JSAF)パートナー校の割引

本学は、JSAFのパートナー校です。本学在籍の学生はJSAFプログラムに参加する際、JSAFパートナー校奨学金が適用されます。さらに成績(GPA)が一定基準を満たす場合には成績優秀者奨学金が追加適用となります。 ※詳細については、JSAFのHPをご覧ください。

学内の留学サポート

奨学金

大学間交流協定または、学部間協定に基づき、協定先大学へ派遣される学生は、奨学金を受け取ることができます。奨学金は学生が負担する渡航費にあてられます。

※この奨学金は、大学学部及び大学院研究科ごとに在学中1回のみ受けることができます。

外国語 Talk Time 開催場所:国際交流センター(3号館1階) 開催時間:12時20分～12時50分

外国語トークタイムでは、留学生とお昼ご飯を食べながら外国語で会話を楽しむことができます。学部や学年が違う学生とも親しくなることもでき、学内で国際交流ができる大変良い機会です。興味のある方は、ぜひご参加ください。

※留学生の状況によっては開催されないこともあります。日程については、大学HP内「国際交流・留学」のページや掲示板を確認。

中国語 Talk Time

開催曜日:毎週火曜日(12時20分～12時50分)



ドイツ語 Talk Time

開催曜日:毎週水曜日(12時20分～12時50分)



韓国語 Talk Time

開催曜日:毎週金曜日(12時20分～12時50分)



語学学習

国際交流センターでは、パソコン、スマートフォンやタブレットで学べるe-ラーニングによる語学学習の提供や語学教材の貸出・閲覧等を行っています。

e-ラーニングによる英語学習

学部生は目的とレベルに応じて、1コースを受講開始月から1年間受講できます。

CEFR-Jレベル TOEIC®L&Rテスト	Pre A1 400	A1.2 500	A2.1 600	B1.2 700～
	入門	初級	中級	上級
総合英語トレーニング初級コース				
総合英語トレーニング中級コース				
総合英語トレーニング上級コース				
TOEIC®L&Rテスト 500・600・730点突破コース (スコアに応じて3コース)				
TOEFL ITP®テスト攻略コース				
基礎からの英文法トレーニングコース				
PowerWords Hybrid コース				
英単語/パワーアップコース TOEIC®L&R テスト編				
英単語/パワーアップコース TOEFL®テスト編				
英単語/パワーアップコース 理工編				
英単語/パワーアップコース 医学・医療編				

株式会社アルクの資料より抜粋

ぜひ
活用を

資格取得支援制度

自主的な学習活動を促すため、資格試験(本学が定めた資格)に合格した学生に、受験料の全額を補助する制度です。

＜語学関連補助対象資格＞ TOEIC650点以上・TOEFL iBT69点以上・実用英語技能検定準1級及び1級・IELTS(レベル6以上)

同一資格についての申請は在学期間を通じて1回限りです。

資格取得支援制度 大学HPリンク 名古屋市立大学トップ>キャリア・就職>免許・資格取得>資格取得支援制度

英語自主学习センター(SALC)

サルク:Self-Access Learning Center

SALCは学生一人ひとりが自主的に英語を学ぶためのスペースとして開設されています。

開催場所: 滝子キャンパス2号館 309教室

開催時間: 12時15分～17時(授業開催日のみ)

※日程については大学HP内「英語自主学习センター(SALC)」のページを確認。URL: <http://www.nagoya-cu.ac.jp/education/guide/support/salc.html>

外国語の各種資格検定

留学にあたっては、語学要件が課されるなど一定の語学力が必要になるケースがほとんどです。例えば交換留学の場合、英語圏については出願時にほとんどの大学でTOEFLやIELTSのスコアが必要になります。また、初修外国語圏であれば、その国の言語をできるだけ学習しておくことが重要になります。計画的な外国語学習に努めましょう。

TOEIC

英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストです。Listening とReadingの2つのセクションで構成されており、10点から990点までのスコアで評価されます。企業における活用(新入社員の英語能力測定や昇進・昇格の要件)や学校における活用(授業の効果測定やプレイスメント)等において幅広く使用されています。試験は年間10回実施されます。

IELTS

海外留学や研修のために英語力を証明する必要がある方やイギリス、オーストラリア、カナダなどへの海外移住申請に最適なテストです。Listening, Reading, Writing, Speakingの4つの分野がスコアで示されます。試験は月2～3回程度実施されます。

漢語水平考試 (HSK)

中国政府が公認する中国語検定で、世界共通基準の資格です。就職・昇進、留学、自己学習など様々なシーンで活用できます。初級レベルの1級から上級レベルの6級まで、細かく6段階に級分けされており、学習者が自分の学習段階に応じて学習し、能力診断を受けることができるようになっています。各試験の結果は、聞き取り・読解・記述のそれぞれの分野別にスコア点数で表記され、詳細な中国語能力の把握ができる中国語検定です。試験は年6回程度実施されます。中央民族大学交換留学を希望する学生は、受験することが望ましいです。

ドイツ語技能検定試験

ドイツ語学習者の実力をはかる日本で唯一のドイツ語の検定試験です。1級から5級まであり、準1級と1級は2次試験があり、発音とイントネーション・文章構成能力・描写能力・コミュニケーション能力などが審査対象となります。試験は年2回(夏と冬)に実施されます。ルートヴィクスハーフェン経済大学交換留学を希望する学生は、受験することが望ましいです。

TOEFL iBT

大学レベルの英語を使用および理解する能力を測定します。さらに、Listening、Reading、Speaking、Writingの各スキルを組み合わせ、学術的な課題を遂行する能力も評価します。英語能力の習熟度を判断する目的で、Higher Education機関に留学予定の学生や奨学金や証書授与の候補者などを対象にしています。試験は年間50回以上実施されます。ニューサウスウェールズ大学交換留学を検討中の学生は、応募時に得点を提示する必要があります。

英 検

世界各国の教育機関で海外留学時語学力証明資格に認定されています。試験問題は、Listening, Reading, Writing, Speakingのバランスを重視し英検は学習レベルに応じて7つの級を設定しています。筆記、リスニング、スピーキングのテストがあります。試験は可否で判定されます。試験は年3回実施されます。

韓国語能力試験 (TOPIK)

韓国語能力試験は、大韓民国政府(教育省)が認定・実施する唯一の韓国語(ハングル)試験です。2006年度から試験問題が、従来の1～6級の6種類より初級・中級・上級の3種類へと絞り込まれ、成績に応じて振り分けられるシステムに変わりました。試験は年2回(春と秋)に実施されます。ハレリム大学・南ソウル大学交換留学を希望する学生は、受験することが望ましいです。

フランス語 (TCF)

TCFとは、総合的なフランス語の学力レベルを測るテストです。テストは世界共通規格で実施され、得点に応じて受験者のレベルを欧州評議会が定めた6段階(A1, A2, B1, B2, C1, C2)のいずれかで示します。試験は年に数回実施されます。パリ第13大学交換留学を検討中の学生は、応募時に得点を提示する必要があります。

留学生へのサポート

チューター(外国人留学生特別指導員)制度

チューターとは、本学の留学生を勉強面や生活面でサポートする学生のことです。通常留学生は本学在学中、1人のチューターとペアを組むことになります。授業内容の指導・助言、学外では日常生活での諸手続きのサポート(例:区役所での手続き、携帯電話契約時のアドバイス、公共図書館の利用手続きなど)をわかりやすく説明することもチューターの仕事になります。来日する留学生の入学日や人数に応じてですが、12月(前期チューター)と6月(後期チューター)に国際交流センターが募集を行っています。



課外日本語講座

国際交流センターでは、留学生向けの課外日本語講座を開講しています。開催時期は、前期の4月～5月の計8日間、後期の集中講座として9月に4日間、後期の11月に計8日間となっています。研究生を含む外国人留学生ならどなたでも受講でき、受講料は無料です。募集については、大学の掲示板やホームページ「国際交流・留学」または学務情報システム等を確認してください。申し込みは国際交流センターで受付けをしています。

名古屋市立大学 留学生宿舍アドバイザー

留学生宿舍は、留学生のほかに、日本人アドバイザーも入居できます。アドバイザーの主な役割は、日常生活における相談(交通手段の案内、諸契約手続き)、管理人不在の入居者への関係書類の配布などです。留学生と交流に関心を持つ人やアドバイザーとしての役割を果たせる人は是非留学生と一緒に生活してみましょう♪
募集は随時行っていますので、入居希望の方は、大学HP内「留学生向け宿舍」のページをご覧ください。本センターや学内の掲示板をご確認していただき、学生課国際交流係までお尋ねください。



留学生の地域や学生との交流

多文化共生



鶴舞中央図書館にて
「せかいのことばでおはなし会」



瑞穂小学校訪問
(日本について伝え合おう!)



御劔学区餅つき大会

・鶴舞中央図書館にて「世界のことばでおはなし会」

鶴舞中央図書館主催、名古屋市立大学国際交流センター協力によるイベントで、2014年から毎年開催されています。名古屋市立大学の留学生がそれぞれの出身国の言葉で絵本を日本の子どもたちに読み聞かせるというもので、昨年はインドネシア、韓国、ドイツ出身の留学生が参加しました。

・瑞穂小学校・豊田小学校・柴田小学校訪問(日本について伝え合おう!)

本学留学生が前期には瑞穂小学校・豊田小学校、後期には柴田小学校をそれぞれ訪問して、各学校の児童と交流をしました。留学生が母国の食、文化、暮らしなどについて紹介し、児童たちから多数の質問が活発になされ、お互いに多いに交流をしながら楽しい時間を過ごすことができました。

・御劔学区餅つき大会

御劔小学校(瑞穂区)で餅つき大会が行われ、留学生と日本人学生、NCU GO!のメンバーが参加しました。実際に杵で餅つきを体験したり、つくたての餅を味わうことができました。また、留学生からのお国自慢や、子供たちとのゲームをしたり、地域の方とも多いに交流をして盛り上がりました。

NCU GO!



私たち、国際交流センター公式学生団体NCU GO! は、名古屋市立大学の国際交流を推進するために活動しています。留学生の皆さんが留学生活を楽しんでもらえるよう、様々なイベントを企画しています。イベントは日本人の学生の皆さんも参加できます。イベント情報は、学内掲示板、学務情報システム、Twitter(@ncu_go)等で随時お知らせしているので、確認していただき、ぜひ参加してみてください。

<2018年活動の様子>

Welcome Party



学期の初めには来日した留学生を迎えるウェルカムパーティーを開催しています。多くの留学生と日本人学生が交流できる楽しいイベントです。

ミーティングの様子



毎週月曜日のお昼にランチを食べながらイベント企画などのミーティングを行っています。いつでも見学可能です。興味のある方はお気軽にお立ち寄りください。

アジアの料理をつくろう



留学生の皆さんと、アジアの料理として肉じゃが、チーズタッカルビ、チンジャオロース等を作りました。料理をしながら交流を深められ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

2018年度 国際交流センター活動報告

国際協力機構(JICA)中部



① JICA中部インターンシップ

8月下旬からJICA中部で10日間のインターンシッププログラムがあり、本学からは1名が参加しました。このプログラムでは、参加者は海外青年ボランティアなどの国際協力活動や、英語による海外からの研修員へのインタビュー体験や、国連地域開発センター訪問を通じて国際協力への理解を深めることができました。さらに、後半には、イベントのブース展示の企画や1泊2日の合宿など他の参加者とのグループワークを通じて、主体的に国際協力について考え、形にすることを体験しました。



② 名古屋市立大学学生とJICA研修員との交流会

JICA中部及び名古屋市上下水道局が行う水道技術習得のための研修で来日しているアジア・アフリカ諸国出身の研修員と、名古屋市立大学の学生18名がJICA中部において交流会を行いました。交流会では、英語で日本の伝統行事や教育、お互いの国の文化などについて話し合い、理解を深めました。

留学・海外体験フェア



留学海外体験フェアでは、留学の概要説明・留学体験談・留学や語学学習情報の提供を行いました。また、会場には協定校からの留学生や協定校への留学経験者のブースも設置しました。直接話ができるため、参加者は熱心に話を聞いたり、質問をしたりしていました。

2018年度年間スケジュール

前 期		後 期	
4月	前期留学生ウェルカムパーティー開催	10月	留学説明会開催 後期留学生ウェルカムパーティー開催
5月		11月	留学生との交流 柴田小学校訪問 御劔学区餅つき大会
6月	外国人留学生懇親会開催	12月	JICA中部 海外研修員との交流会 「せかいのことばでおはなし会」鶴舞中央図書館
7月	留学・海外体験フェア2018開催 留学生との交流 瑞穂小学校・豊田小学校訪問	1月	
8月	BBQパーティー(NCU GO!) JICA中部インターンシップ	2月	交換留学説明会開催
9月		3月	

名古屋市立大学 国際学会発表支援 【大学院生向け】

概 要

趣旨・目的 国際学会で自ら研究発表する際に必要となる旅費の一部を支援することで、学生の学術研究活動の国際化の推進を図る。

対象 本学大学院に在籍する正規学生で、指導教員の推薦を受け海外の国際学会において自ら研究発表を行う者。

支援内容

航空費、鉄道費、宿泊料

- ① アジア地域(韓国、中国〈香港を含む〉、台湾、フィリピン、ベトナム、カンボジア、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア等):8万円
- ② ①以外の地域(ヨーロッパ・アフリカ・中南米地域、アメリカ、カナダ等):15万円

2019年度 申請受付日程

	申請受付期間	旅行開始日
第1次	～2019年 3月14日(木)	2019年 4月1日(月)～
第2次	2019年 5月 7日(火)～2019年 6月 3日(月)	2019年 7月1日(月)～
第3次	2019年 8月 1日(木)～2019年 9月 2日(月)	2019年10月1日(火)～
第4次	2019年11月 1日(金)～2019年12月 2日(月)	2020年 1月1日(水)～

実 績

研究科	2017年度/数	2018年度/数	主な学会開催地
医学研究科	24	25	アメリカ、スコットランド、ベルギー、ポルトガル、オーストリア
薬学研究科	12	21	アメリカ、オーストラリア、ドイツ、ベルギー、ポーランド
経済学研究科	0	1	イタリア
人間文化研究科	0	1	ハンガリー
芸術工学研究科	1	3	フランス、中国
看護学研究科	0	2	イギリス、シンガポール
システム自然科学研究科	7	2	アメリカ、オーストリア
合計	44	55	

発表報告

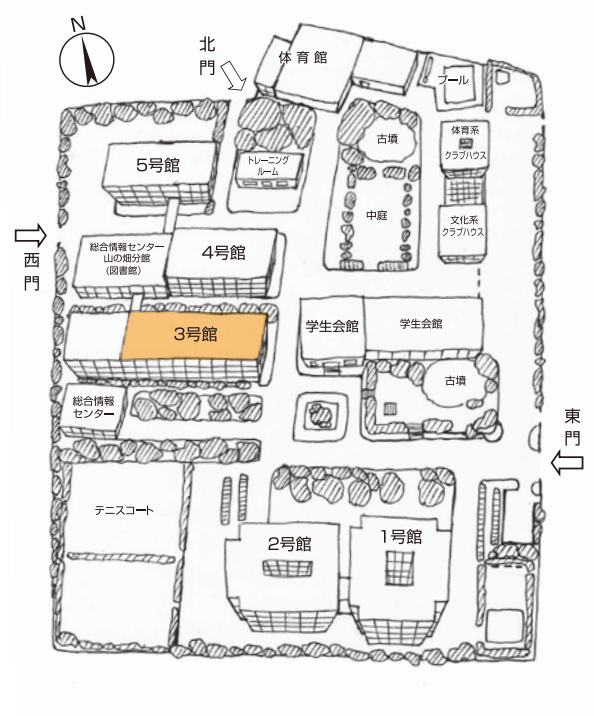
薬学研究科 博士前期課程 ^{ニイ}倪 ^{ハオ}昊

学会名:The 8th Nagoya/Nanjing/Shenyang Symposium of Pharmaceutical Sciences 開催地:中国・南京市

今回のシンポジウムでは、日中の大学の教員と学生、約100人が参加し、薬学研究開発における成果を共有し、それぞれの研究分野における新たな発見について議論した。初めての国際学会への参加であったため不安でいっぱいでしたが、今後の課題を見つける上で、大変貴重な経験になりました。学会参加へ向けた、英語でのスライド作成や口頭発表の練習などの準備を通して、多く勉強する機会を得ました。また、学会期間中は、自分自身の口頭発表のほか、自分の研究分野に関連する他者の発表を聞き、練習の成果を発揮できたものの、英語能力の不足を強く感じました。また、発表を通して他の参加者と繋がりをもち、自分の新たな目標を見つけることができました。このような貴重な体験ができたことをうれしく思います。



国際交流センターへのアクセス



場所: 滝子キャンパス 3号館1階

開館: 月曜日～金曜日 9:00～17:00

(休業期間も原則として開館します。祝日・年末年始を除く)

留学・奨学金／イベントの最新情報はコチラ！



発行: 公立大学法人 名古屋市立大学 国際交流センター

住所: 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1 滝子(山の畑)キャンパス 3号館1階

電話: 052(872)5163 E-mail: ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp